

●キャリアパスポート「5月の振り返り」

	自分自身の目標			
	取組内容の自己評価			
	A	B	C	D
4月	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%
5月	54.5%	18.2%	27.3%	0.0%
	できた		できなかった	
4月	100.0%		0.0%	
5月	72.7%		27.3%	
	対人関係の目標			
	取組内容の自己評価			
	A	B	C	D
4月	45.5%	45.5%	9.1%	0.0%
5月	54.5%	36.4%	9.1%	0.0%
	できた		できなかった	
4月	90.9%		9.1%	
5月	90.9%		9.1%	

【キャリアパスポートの目標・取組内容の自己評価 結果まとめ】

5月のキャリアパスポートに関する振り返りの結果をまとめると、「自分自身の目標」に関するものは、全体的な「できた」の数値は4月の100%から72.7%に下がっていますが、A評価をした生徒が4月の36.4%から54.5%と上がっています。「よくできた!!」と思う生徒が増えていることが分かります。C評価の生徒が増えているのは少し心配ではありますが、目標と取組内容のハードルが高すぎたのかもしれません。目標設定と取組内容の設定は、そんなに無理なくいいと思います。今の自分からちょっと意識すればできるぐらいのレベルがいいんです。続けることができることを考えて実行することが重要です。「対人関係の目標」は4月とほぼ同じ数値で、よくできました。

●キャリアパスポート「6月の目標」

生徒たちの6月の目標設定です。

	自分自身の目標について		対人関係の目標について	
	目標	取組内容	目標	取組内容
A	Youtubeを見る時間を減らす。	最長平日は1時間、休日は3時間までにして時間が来たらアラームを鳴らし、即座に電源を切る。	家の手伝いをする。	平日は血洗いと風呂掃除、休日は部屋の掃除を追加する。
B	しなくてはいけないことを夕飯を食べてから30分以内に始める。	ゆっくりせずに課題などを早く終わらせることを意識する。	いろいろな場面で無理して笑わない。	自分が頑張らなくてもいいところは人に任せる。
C	1日の時間を大切に使う。	スマホを使う1時間を勉強にかえたり、時間を無駄にしたりしない。	身の回りのことをできるだけ自分でする。	自分の服をたんだり、お皿を運んだりする。
D	総体に向けて頑張る。	ベスト16に入る。	あいさつをする。	毎日15回はする。
E	勉強をする。	毎日1時間家で勉強する。	あいさつをする。	毎日10人以上にあいさつをする。
F	勉強を頑張る。	毎日1時間以上勉強する。	あいさつをする。	毎日5人以上にあいさつをする。
G	総体で1回は勝つ。	下回転の練習をたくさんする。	みんなと5回は話す。	自分から話しかける。
H	提出物を期限までに出す。	めんどくさがるないように家に帰ってすぐにする。	毎日ご飯の配膳をする。	お皿を配ったり、ご飯を入れたりする。
I	総体に向けて一生懸命練習する。	卓球ノートを見て自分の目標にあった練習をする。	家のお手伝いをする。	1日1回はお手伝いをする。
J	正しい食生活をする。	好き嫌いを全部食べる。	地域の人にあいさつをする。	1日3人にあいさつをする。
K	時間を見て行動する。	定期的に時間を見る。	はきはきあいさつをする。	毎日10人以上にあいさつをする。

●学級目標（四文字熟語）

朝、出勤してから校舎の鍵を開けながら各教室を回ります。それぞれの学年の教室に学級目標が貼り出されています。どの学年も四文字熟語が目標となっています。

読めますか？

1年生・・・一致団結（いっちだんけつ）、勇往邁進（ゆうおうまいしん）、初志貫徹（しよしかんてつ）

このあたりは大丈夫です。

2年生・・・水滴石穿（すいてきせきせん）（以前も紹介しました）

3年生・・・百折不撓（ひゃくせつふとう）

このふたつは、知りませんでした。もちろん読めませんでした。生徒たちはタブレットを使って探し、決めたようです。意味は興味がありましたら調べてみてください。

●「地域を学ぶ、地域と関わる～ふるさとを誇りに思う生徒の育成～」

本年度、阿南市の「特色ある学校づくり推進事業」に手を挙げ、本校独自の方法で生徒たちに「ふるさとを誇りに思う気持ち」を育てようと考えています。そのためにいろいろ昨年とは違う行事を考えています。その代表的なものを3つ紹介します。

①映画「シロウオ～原発立地を断念させた町～」鑑賞会と映画関係者パネルディスカッション

1976年、校区蒲生田に原子力発電所建設計画がありました。それを住民が反対運動を展開した結果、白紙撤回になった歴史があることを本校へ赴任した昨年初めて知りました。東日本大震災時の福島第1原発の事故のこともあり、この歴史を地域にそして生徒達に語り継いでいく必要性を感じました。そして、この事実が約10年前に映画になっていることも知りました。

7月18日(火)午後、この映画を生徒とともに見るために鑑賞会を開きます。そして翌日19日(水)にこの映画のプロデューサー・監督・地元においてる映画出演者をお招きしてパネルディスカッションを開催します。



②THE SOLAR BUNKASAI at 椿町中学校（午後の部 佐藤タイジライブ）



佐藤タイジさんは、東日本大震災の福島第1原発の事故以降、再生可能エネルギー（太陽光発電）のみを使った野外フェス「中津川 THE SOLAR BUDOKAN」を10年以上にわたって続けています。音楽(ロック)を通して、新しい電力の在り方などの発信を続けています。原発立地計画を撤回させた歴史を持つ本校区でのライブをお願いしたところ、協力してくださることになりました。10月28日(土)つば中文化の日の午後、本校体育館で実施します。

先日zoomミーティングを行いました。いろいろアイデアもいただきました。午前中の文化祭からソーラー電源で

使って音響システムを動かすことになりそうです。また、地域の方々もお招きして実現できそうです。

③かもだマルシェへの出店

12月3日(日)蒲生田の船瀬海岸公園で実施される「かもだマルシェ(第9回)」へ椿町中学校で出店します。何をどのようにして販売するのかを生徒達で考え計画し、実行する中から、企画力・実行力、計画的にみんなで楽しんで物事を進めていく力、地域との連携する力を育てたいと考えています。地域イベントへ出て行くことで地元の方々に中学生の頑張っている姿を見ていただきたいし、中学生には地域の人々との関わりからふるさとの良さを実感してもらいたい…こんな目的で出店します。



先日から、実際にどんなものを販売するか、全校生徒で考え出しています。